



‘栄研’

# News Release

平成 24 年 8 月 16 日

各 位

会社名 栄研化学株式会社  
代表者名 代表執行役社長 寺本 哲也  
コード番号 4549 東証1部

世界初の生物発光を利用した超高感度『全自動生物化学発光免疫測定装置 BLEIA<sup>®</sup>-1200』および『BL-NV ‘栄研’』  
新発売のお知らせ

栄研化学株式会社(本社：東京都台東区)は、臨床検査分野では世界初となる生物発光(ホタルルシフェラーゼ発光)酵素免疫測定法(BLEIA法)を測定原理とした超高感度な『全自動生物化学発光免疫測定装置BLEIA<sup>®</sup>-1200』および糞便中のノロウイルスを検出するための『BL-NV ‘栄研’』を平成24年8月23日より発売いたします。

ホタルルシフェラーゼによる生物発光法は、発光の量子収率が高いため、従来の化学発光法に比較して感度が数倍～数十倍高く、遺伝子検査に近い感度を持ちながら、遺伝子検査よりも簡便・迅速かつ安価に測定することが可能です。

ノロウイルスは、日本において食中毒患者数が最も多く、例年、冬期に全国的に流行しています。症状は一般的に軽度ですが、まれに重症化する例もあり、老人や免疫力の低下した乳児では死亡する例も報告されています。厚生労働省の「大量調理施設衛生管理マニュアル」には、「調理従事者等は、月に1回以上の検便を受けること。また、必要に応じ10月から3月にはノロウイルスの検査を含めること。」と記載されています。

現在、ノロウイルスの検出は、免疫法(ELISA法、イムノクロマト法)、遺伝子検査等で実施されていますが、免疫法は遺伝子検査と比べて検出感度が低く、また、遺伝子検査は操作が煩雑で費用が高額であることなどから、高感度、高精度、簡易、迅速、安価な検出法の開発が望まれていました。

BLEIA法によるノロウイルスの検出は、遺伝子検査に匹敵する高感度と免疫法ならではの迅速、簡易、低ランニングコストが実現でき、調理従事者等の衛生管理に貢献できるものと考えております。

当社は、今後、BLEIA法の特長を活かし、より高感度な測定が求められるHCVコア抗原およびHCV抗体並びにHBs抗原などの感染症検査の検出用試薬の商品化を進めてまいります。

以上

## [製品概要]

製品名：全自動生物化学発光免疫測定装置 BLEIA<sup>®</sup>-1200

希望納入価格：23,000,000 円（消費税別）

サイズ：1,300(W)×1,100(D)×1,500(H) mm

重量：400 kg

処理能力：120 テスト／時間

製品コード：M-9P00

製造発売元：栄研化学株式会社

製品区分：医療機器

医療機器分類：特定保守管理医療機器

クラス分類：I



製品名：BL-NV ‘栄研’

希望納入価格：80,000 円（100 回用、消費税別）

432,000 円（600 回用、消費税別）

貯蔵方法：2～8℃、有効期間：12 ヶ月

製品コード：E-BL11（100 回用）、E-BL12（600 回用）



なお、測定には上記以外に「BL-NV ‘栄研’ 検体調製液」、「BL NV コントロール ‘栄研’」、「BL 発光試薬セットR」、「BL 洗浄液」、「BL 反応セル」等が必要となります。

## 本件に関するお問い合わせ先

### 【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 広報部

TEL:03(5846)3379、FAX:03(5846)3474、e-mail:koho@eiken.co.jp

ホームページ <http://www.eiken.co.jp>

### 【製品に関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 マーケティング推進室 MK T 三部

TEL:03(5846)3280、FAX:03(5846)3291

### 【販売に関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 営業管理室 計画部

TEL:03(5846)3264、FAX:03(5846)3273